

隅田川

SUMIDAGAWA



第十六回

碧風會

小島英明 能の会



能	狂言	仕舞	仕舞
隅田川	入間川	鐘之段	櫻川
小島	野村	観世	駒瀬
英明	萬斎	喜之	直也

NOH KYOGEN
HEKIFUUKAI 16TH
20 NOVEMBER 2022 SUN
YARAI NOH STAGE

令和4年11月20日(日)
14:00開演・13:00開場
矢来能楽堂

S 席《正面指定席》 8000円
A 席《脇・中正面指定席》 7000円
B 席《自由席》 6000円
学生席《自由席》 2500円
【令和4年9月20日(火)チケット発売開始】

《お問合せ》
観世九臈会 TEL 03-3268-7311
E-MAIL yarai@eos.ocn.ne.jp

□見どころ解説 小島 英明

□仕舞 櫻川 SAKAURAGAWA 駒瀬 直也
鐘之段 KANENODAN 観世 喜之
地謡 遠藤 喜久
中森健之介
奥川 恒成
金子仁智翔

□狂言 入間川 IRUMAGAWA

シテ(大名) 野村 萬斎
アド(太郎冠者) 内藤 連
小アド(入間ノ何某) 高野 和憲
後見 福田 成生

《休憩15分》

□能 隅田川 SUMIDAGAWA

シテ(狂女) 小島 英明
子方(梅若丸) 小島 伊織
ワキ(渡守) 森 常好
ワキツレ(旅人) 館田 善博
笛 松田 弘之
小鼓 飯田 清一
大鼓 柿原 弘和
地謡 駒瀬 直也
鈴木 啓吾
永島 充
佐久間二郎
坂 真太郎
桑田 貴志
後見 観世 喜之
奥川 恒治
遠藤 喜久

※終演予定時間 午後5時頃



二〇〇五年より始めました自身の研鑽の会「碧風會」も、本年十六回目を迎えることとなりました。今回は、春の狂女物の傑作「隅田川」を勤めさせて頂きます。世阿弥の子・元雅の作で、「伊勢物語」を背景に、東国を舞台とした作品です。母親は行方知れずとなつた我が子を探し求めて、ある時は暗い森の中を、ある時は荒れた地を、雨の日も風の日も一歩一歩たずね歩き、その末に、我が子の「死」を知る事となります。悲嘆にくれる母親は「南無阿弥陀仏...」という我が子の声を確かに耳にします。それは、奇跡のような「縷の光」でもあり、哀しみを更に色濃くする「非情な光」でもあります。このような世情でございませうが、何卒御高覧賜りたく、ご来場を心よりお待ちしております。

◆能「隅田川」すみだがわ

武蔵国の隅田川で渡し守(ワキ)が船に乗る人を待っていると、旅人(ワキツレ)が来て、後から狂女(シテ)がやって来る事を告げる。船に乗せてくれと言う狂女に、渡し守は芸を見せろと言うが、狂女は、伊勢物語の故事を引いて渡し守をやり込め、乗せてもらう。船を漕ぎ出してから川向こうで行われている大念仏について旅人が尋ねると、一年前の今日三月十五日、人商人に連れられて来た子供が病死したのを人々が不憫に思い回向している事を渡し守が語る。それを聞いていた狂女は、その子こそ、正しく自分が探している我が子・梅若丸だと判り、泣き伏す。同情した渡し守は下船後、

墓標となっている塚へ女を案内する。法要の人々と共に念仏を唱える母。すると塚の中より我が子(子方)の声が聞こえ、姿が幻のように現れる。母は歩みより抱こうとするが、手をすり抜け消え失せ、あとには草茫茫と生い茂る塚が残るだけであった。◆狂言「入間川」 いるまがわ 遠国の大名(シテ)が、太郎冠者(アド)を連れて本国へ帰る途中、入間川に行き当たる。そこで出会った入間に住む男(小アド)が「そこは深い」と止めるのも聞かず、川を歩いて渡ろうとした大名は、深みにはまってずぶぬれになってしまう。昔から入間では「入間様いるまよう」と言って逆さ言葉を使うはずだと怒った大名は...



小島英明 HIDEAKI KOJIMA

観世流シテ方。1970年生。観世喜之に師事。祖父は先々代喜之、伯父は先代喜之に師事した能楽師で、幼少より能に親しむ。9歳の時に仕舞『合浦』で初舞台。平成12年に独立。国内外の公演以外にも能楽普及のための講座を自ら多数企画・実施。学習院大学法学部卒業。卓風会主宰。重要無形文化財総合指定保持者(日本能楽会会員)。(公社)観世九卓会所属。(公社)能楽協会会員。

2022年11月20日 日 ◆矢来能楽堂 ◆午後2時開演《開場 午後1時》

◎入場料：《正面指定席》S 8000円 / 《脇正面・中正面指定席》A 7000円 / 《自由席》B 6000円 / 学生席 2500円

《申込み・問合せ》

◆観世九卓会 TEL 03-3268-7311

FAX 03-5261-2980

◎E-mail yarai@eos.ocn.ne.jp

◎HP http://yarai-nohgakudo.com/

◆卓風会 (こうふうかい) TEL/FAX 03-6383-2262



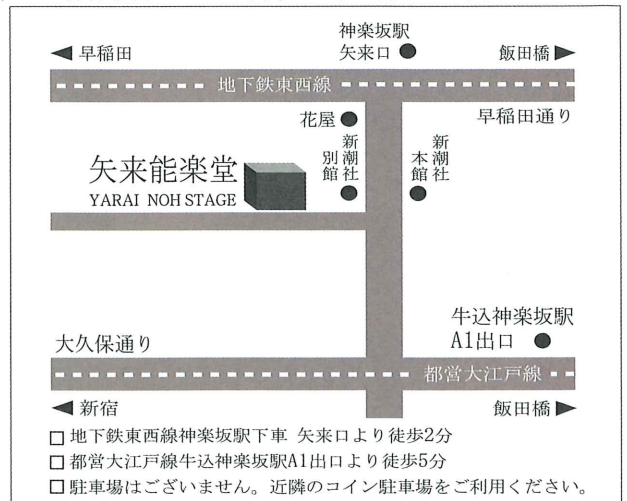
《主催》卓風会

《協力》(公社)観世九卓会 (矢来能楽堂/ 新宿区矢来町60 TEL 03-3268-7311)

*未就学児のご同伴はお断り致します。

*ご予約・ご購入後の変更、キャンセルはお受けできませんのでご了承下さい。

能楽図絵「隅田川」月岡耕漁筆・蔵 / 題字・池田光希
写真・「隅田川」小島英明(撮影・駒井社)



□地下鉄東西線神楽坂駅下車 矢来口より徒歩2分

□都営大江戸線牛込神楽坂駅A1出口より徒歩5分

□駐車場はございません。近隣のコイン駐車場をご利用ください。